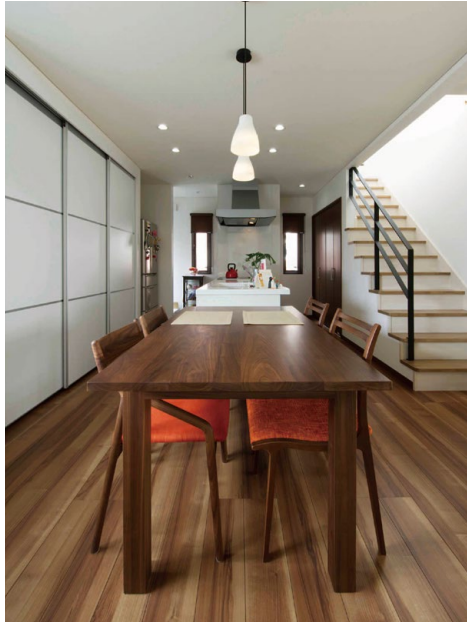




ペンダントライトがお洒落なダイニング。壁に沿って食器棚、冷蔵庫、勝手口を配置。生活感の出やすいものは隠せるよう工夫している。階段下にも大容量の収納を設けた。



キッチンから見渡すダイニングとリビング。キッチンから水廻り、玄関へ回遊する動線も確保され、料理をしながら洗濯や来客の対応ができる。



落ち着いた高級感が漂うLDK。和筆筒を使ったテレビ台が、空間に見事に調和している。



住まい全体の基調をなすホワイトとダークブラウンでコーディネートされた玄関。廊下の奥に外収納への出入口がある。



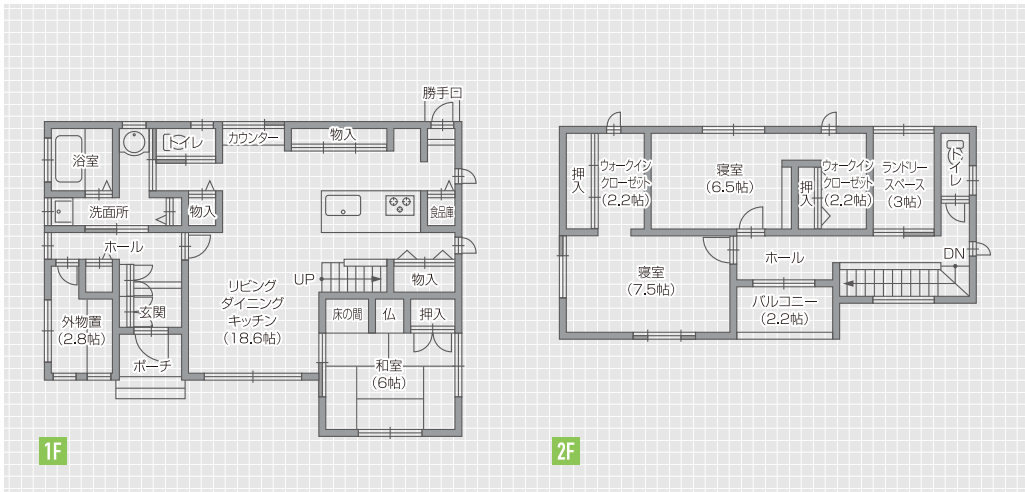
玄関からリビング側、洗面所側の2方向へ出入りできる動線。中央は掃除用具などを仕舞う収納で、玄関側に目隠しの壁を設けている。



玄関の横に設けられた大容量の外収納。外からも屋内からも出入りでき、自転車はもちろん、普段使わない大型の荷物の収納もできて便利。

DATA

延床面積：128.76㎡(38.94坪)
1階：76.18㎡(23.04坪)
2階：52.58㎡(15.90坪)
構造・規模：木造軸組2階建
工法：木造在来工法
工期：4ヶ月
設計・施工：株式会社 佐藤江理子建築工房
平均的坪単価：お問い合わせ下さい



PLAN & IDEA

3LDK ランドリースペース+バルコニー+ 外収納+ウォークインクローゼット×2

- 開放的なLDKから2階へとつながるリビング階段中心の間取り
- キッチンから水廻り、玄関、リビングを回遊できる家事動線
- 整理収納アドバイザーならではの、動線も考慮した収納プラン
- 奥様の家事負担を軽減する、洗濯動線とランドリースペース
- 家具までトータルにプランニングされた、センスあふれる住空間

市街地の住宅街に、シンプルな佇まいを見せるS邸。ご主人と仕事を持つ奥様の2人暮らしのS様が「以前、佐藤江理子建築工房の住まいを見せてもらった際、間取りから家事のしやすさや収納など、全てに女性目線の設計が行き届いている事に、とても感心したんです」と、その選ばれた理由を話してくれた。

室内は、ウォールナットのフローリングが落ち着いた高級感をもたらす開放的なワンフロアのLDK。その中央に配した階段から2階へとつながる設計は、同社で見えた間取りがすっかり気に入ったという奥様のご希望。庭に面したテラス窓と階段上の2階の窓から明るい外光が注ぎ、キッチンに立てば玄関や2階にいるご主人の気配が伝わってくる。「シンプルで手入れもしやすく、暮らしていて不便や不満を感じるところがひとつもないんですよ」と、その住み心地の良さに、満面の笑みを浮かべる。

女性目線の設計に共感し、
その快適な住み心地を実感

選り抜かれたセンスとプラン。
女性設計士の視点が生み出す、
理想通りの暮らしやすさ。

◎株式会社 佐藤江理子建築工房



日当たりの良い南向きの2階バルコニーからランドリースペース、階段をつなぐ洗濯動線。



ワイドな腰高窓で採光性を高めると同時に、プライバシーも確保した奥様の寝室。ウォークインクローゼットは広いスペースを確保し、片側の壁一面に収納棚を設置。



茶道教授の資格を持つ奥様のために設えた端正な和室。和簾筒の上の障子窓が、品格ある空間を演出。



キッチンから水廻りへ続く通路には奥様のためのカウンターを設置。



開放的なワンフロアのLDK。リビング階段上の吹抜が、効率的な採光と採暖効果をもたらす。



本棚とカウンターがインテリアにもなっているご主人の寝室。本棚の後ろは広いウォークインクローゼット。



限られた敷地に駐車場と庭を配し、プライバシーも確保した外観。外収納の出入り口は駐車場に直結。

INFORMATION

株式会社 佐藤江理子建築工房

- 建設業許可番号／山形県知事許可（般-24）第701888号
- 二級建築士事務所登録番号／山形県知事（2406）第3353号
- 宅地建物取引業免許番号／山形県知事（1）第2525号
- 本社所在地／〒998-0006 酒田市ゆたか1-10-10
TEL 0234-28-9220/FAX 0234-28-9221
- 会社設立／2008年11月
- 定休日／日曜日（お問い合わせ下さい） ●営業時間／8:30～18:00
- 営業内容／住宅建築、リフォーム、電化リフォーム、インテリアコーディネート
- 営業エリア／庄内全域 ●取扱い工法／木造在来工法

URL <http://satoeri-kenchikukobo.com>

E-mail info@satoeri-kenchikukobo.com

巻末ハガキ・・・●

MESSAGE



株式会社 佐藤江理子建築工房
佐藤 江理子

住まいのお悩みをじっくりと伺い、補助金等を含めた資金計画から設計、施工、家具も含めたインテリアコーディネートまで、女性ならではの視点で、トータルにご提案できるのが強みです。また整理収納アドバイザーとして、そのお宅の収納プランを考慮しながら設計をしています。このたびは数多くの住宅を見てきたS様に当社を選んでいただき、本当に嬉しいです。その家に住まうご家族、そして奥様の快適な暮らしを実現する、最良の住まいを造り上げておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

S邸は、太陽光発電を導入したオール電化住宅。ヒートポンプ式の床暖房で暖められた空気が階段を通して2階まで届き、その心地良さは奥様も驚くほど。ランニングコストを前もって試算してくれるので、家計にも安心だ。

リビングと和室に置かれた日本伝統の和簾筒は、奥様が実家のお母様から譲り受けたもの。「洋風の住まいに合うか心配でしたが、ぴったりでした」と嬉しそうな奥様。インテリアアドバイザーでもある担当者が予めこの和簾筒を採寸し、和室の障子窓の腰高を決めたという。そうした細やかな配慮とセンスも、選ばれる理想の住まいづくりの大きな鍵となっている。

暖かく、コスト面でも経済的
住まう人に嬉しい細心の配慮

2階のバルコニーに面したランドリースペースは、洗濯物を干してたたむ一連の作業を1箇所に集約。水廻りからの洗濯動線も無駄がない。キッチンの壁一面の食器棚は、スライド扉の付いた多目的収納。食器や調理器具はもちろん、電子レンジや炊飯器もスッキリと片付き、扉を閉じればインテリアのように美しい。

玄関横に設けた外収納は、奥様の要望に応じて自転車も置けるスペースを確保。屋内と外の駐車場をつなぐ動線もスムーズだ。家事の進め方、用途、収納する物に合わせてプランニングする整理収納アドバイザーのノウハウが、この上なく快適な暮らしを生み出している。

忙しい奥様のニーズを熟知した
効率的な動線とプロの収納術